



造形展 共同製作

共同製作【バースデーケーキ】

ねらい：友達と一緒にとりくむ楽しさ、心地よさを味わう。

誕生会でパオちゃんは何を食べたいかな？の質問に子どもたちから圧倒的に声が上がったのが『ケーキ!!♡♡』

「パオちゃんはぞうさんで体が大きいからおっきなケーキがいい！」「うさぎちゃんやあひるちゃん、ペンギンちゃんやワニちゃんも食べたい～って言うんじゃない！」「ぽっぽとひよこも食べたいね」とケーキづくりにやる気満々の姿を見せた子どもたち！

そこでパオちゃんをはじめそのお友達、そして年少のみんなと先生たちも食べられる位大きなケーキを年少のみんなで作ることにしました。



大きなケーキの土台になるのは段ボール箱。友達と2人で一つのガムテープを交代で使い箱の組み立てから始めました。5～6人で箱の組み立てをしたところから、1個から2個→2個ずつくっつけたもの同士くっつけて→4個の段ボール箱を合体し……。大きなケーキ土台ができました。そこから、子どもたちが今歌っている「りすさんのケーキ」を口ずさみながらケーキのスポンジに見立てた新聞紙を「くるくるまぜて～」と土台に張り付けていきましたよ。新聞紙スポンジでふんわりしてきたケーキに生クリームに見立てたビニールをみんなで一緒にぬりぬり～。「うわ～！ケーキになった♡」「おいしそう！」

と大興奮の子どもたち。そおーっと指にクリームを付けて味見すると「おいしい～」とにこにこのいい笑顔でした。



最後の仕上げはケーキの飾り付け！「飾るのってトッピングっていうんだよー」とみんなに知らせる子がいて、その響きが気に入ったのか「トッピング〜♪トッピング〜♪♪」と鼻歌を歌いながらケーキに飾りを付ける姿が見られました。「ふわふわしてマシュマロみたい」

「ひえびたグミだよ」「あめちゃんみたいだ〜」とおいしそうなトッピングに新たなネーミングもつけながら（笑）華やかに飾りが散りばめられました。

自分では思いつかなかったアイディアや工夫に「そうか!!」と気づく場面もあれば、友達の良さに気づく場面にもなったのではないのでしょうか？一人ではできなくても友達と一緒にだからこそより大きいものができた！自分では考えつかなかった新しい考えに気づいた！友達と一緒に活動すると楽しい！そして大きな力となる!!そんなことを感じてほしいと思います。パオちゃんの仲間になった気分になってお楽しみくださいね。

